

あいさい通信

発行：あいさいボランティアガイドの会 編集：若山

愛西市森川町井桁西 27 愛西市観光協会内

電話：0567-55-9993

松尾芭蕉とくいな笛



愛西市佐屋町は、江戸時代に佐屋街道の宿場町であり、1694(元禄7)年に松尾芭蕉が訪れ「くいな鳴くと人の云えばや 佐屋泊」と詠み、芭蕉没後の1735(享保20)年に佐屋の門人達が建てた句碑「水鶏塚」が残っています。

先日、伊賀上野にある芭蕉翁記念館の展示を見学した時に「くいな笛」を見つけました。愛西市佐織公民館の協力も得て「くいな笛」を調べてみると、「警戒心が強くなかなか姿を見せない水鶏(くいな)を誘い出すための笛」「旅する芭蕉が頭陀袋に入れて愛玩していた」と

江戸時代末期の古書にも書かれており、伊賀市では、伊賀焼で近年再現し土産物として販売しているそうです(写真)。水鶏は古来和歌や俳句に詠まれ、芭蕉も水鶏が好きだったようで、佐屋宿で詠んだ句の他に白河(現・福島県)でも詠んでいます。

この宿は 水鶏もしらぬ 扉(とぼそ)かな

現在はインターネットの動画サイトなどに、録音されたヒクイナの鳴き声が公開されていますし、日本野鳥の会の図鑑などには「キョツ、キョツ、キョツ・・・」と鳴き声が表現されています。しかしながら、素人の私がくいな笛を吹いてみても「ひゅーひゅー」としか聞こえません。そこで、芭蕉はどんな吹き方をして楽しんだか、愛好家の人に調査をお願いしました。

4～7月は水鶏が鳴く季節です。水鶏は昨今目撃情報が全国的に激変しているようですが、この機会に「くいな笛」を使って水鶏を探そうと思います。 <関連記事：3頁>

子授け・安産祈願のお寺

愛西市草平町に養性寺という寺院があります。毎年4月15日10時より「腹籠りの本尊」の法要をされており、胎内佛がご開帳披露されます。この仏像は、子授け、安産祈願にご利益があるとされ、特に愛妻さんにおすすめです。また、この仏像は胎内佛としては比較的大きく貴重です。この機会に是非一度ご参拝下さい。



愛西市桜情報

今年の桜開花予想は例年（3月26日）より多少遅れそうと発表され、名古屋市では3月27日となっています。愛西市内では愛西市商工会主催の桜まつりが開催されます。

愛西市商工会主催 桜まつり 4月1日（土）10時～15時

（八開会場）鵜戸川沿い桜並木 （立田会場）船頭平公園



他に愛西市内には、相ノ川沿い桜並木（千引町）、赤芽白山桜（森川町・右写真）など、あるいは、各学校や各神社仏閣などたくさんの桜があります。相ノ川桜並木では、3月24日～4月9日の予定でライトアップがあり、夜桜見学も楽しめます。

桜は写真コンテストの良い題材になると思います。今年は、あなたのおすすめの桜を写真に切り取って、観光協会へもご紹介下さい（写真コンテスト案内⇒4頁）。

木曾川観光船 安全祈願祭

いよいよ、3月25日（土）より木曾川観光船の運航が再開され、桜の時期における予約状況は順調です。

運行開始に先立ち、3月5日（日）、加藤観光協会会長他の関係者が木曾川の葛木港に集って安全祈願祭が開催されました。



この日は、春を先取りしたかのような穏やかな快晴の天候に恵まれ、心地良い自然豊かな木曾川で観光船の試運転も実施されました。河川敷にはバーベキュー、野外スポーツやラジコン飛行機を

楽しむ人々もたくさん来ており、春の訪れを楽しんでいました。また、周辺にはカモやミサゴなど多くの野鳥が生息しているため、それらを見守る自然愛好家の姿もありました。

春の祭礼 オコワ祭

3月12日（日）勝幡町の勝幡神社でオコワ祭が開催されました。今年のオコワ祭も、早春らしいポカポカ陽気の天候に恵まれ、奉納品を運ぶ台車も新調され、氏子の方々の行列が町内の宿元から勝幡神社まで運行されました。神社拝殿で御祈禱があり、たくさんの参拝者が見守る中、祭礼の代表者によってオコワを入れた樽が境内の岩にぶつけられました

（写真）。樽の中のオコワは、衝撃でだんだんと餅状になります。そして、樽が境内中央に移動されると、子供たちが我先に餅や樽の端材を奪い合っていました。この餅を食べると一年間無病息災で過ごせるとされます。



芭蕉の故郷 伊賀上野

あいさいボランティアガイドの会は、2月8日（水）27人の会員が参加し伊賀上野への研修旅行を実施しました。伊賀上野は、大和街道の要衝に位置する城下町であり、また、江戸時代の俳聖・松尾芭蕉の出身地であり、昨年ユネスコの世界無形文化遺産に指定された天神祭などが開催されています。愛西市にも、佐屋街道の宿場町に芭蕉に関わる水鶏塚（くいなづか）があり、尾張津島天王祭の市江車行事があります。両市はこのような縁を持つ街ですが、その一方で、伊賀上野は人口10万人が住む伊賀地方の中心都市でもあり、忍者の里など超一級の観光資源を有する観光先進地として、最近では海外の観光客からも注目されています。

研修旅行として、午前中は現地のボランティアガイドさんに引率していただき芭蕉関係の観光施設を中心に見学しました。深い知識に裏付けされた伊賀市の地理的・歴史的背景など詳しい説明を受け、市街地に残る外堀跡や武家屋敷跡などを案内していただき、一般の観光旅行では気付かない伊賀上野の魅力をたくさん発見し、とても参考になりました。特にガイドとして、挨拶時に愛西市にある「水鶏塚」を紹介され、昔からの仲間になったような気持ちになり、とても楽しく俳聖・芭蕉の魅力を再認識することができました。ご案内ありがとうございました。

午後は自由散策し、多くの会員は、伊賀市観光協会が設置されているだんじり会館で、10月に開催される伊賀上野天神祭の様子を学ぶことができました。一方、築城の名手・藤堂高虎が築いた日本一の高石垣（写真）とされる伊賀上野城を見学したり、アニメ『銀河鉄道999』の作者・松本零士氏がデザインした伊賀鉄道の車両を見学したりする会員もいて、研修旅行としてたいへん有意義な一日となりました。私個人としては、特に「くいな笛」（表紙）について知見を得られたことを喜び、その縁に感謝し、今後交流がより深まると良いと思いました。

あいさい ジュニア・シニア 検定

2月25日（土）愛西市文化会館において、愛西市観光協会が主催した「あいさいジュニア・シニア検定」が開催されました。可否は3月4日に発表され、11日に合格証交付式がありました。今年の合格率は82%と昨年のジュニア検定より向上し、満点の方も2名おられました。また、今回は92歳の方が合格され、その向学心に敬意を表します。



～ 愛西市周辺の観光 今後の予定 ～

- 3月25日(土) 木曾川観光船運航開始(～11月19日(日))
3月25日(土)～4月2日(日) 相ノ川桜まつり(於:千引町の相ノ川桜並木)
4月1日(土) 愛西市商工会 桜まつり(於:立田会場、八開会場)
～2日(日) 2017やとみ春まつり(於:弥富市文化広場、9時～)
15日(土) 「腹篋りの本尊」法要(於:草平町の養成寺、10時～)
22日(土) 津島藤まつり(～5月7日、於:津島市)
5月3日(水) 全日本うまいもの祭(於:モリコロパーク)
25日(木) 愛西市観光協会・ボランティアガイドの会 総会(於:佐織公民館)

V G 4月定例会の予定

集合時間:4月16日(日)10時30分～ 集合場所: レストラン天王
内 容:2017年度の事業計画について、会議終了後懇親会

◇3月定例会(3月19日(日)9時～11時、26人出席)議事録

1)4・5月の催事について

- ①春まつりなど4月催事に対する協力内容を確認しました。
- ②4月からの会員継続・保険の案内、懇親会(4月16日)予定、総会日程(5月25日)などを連絡しました。
- ③愛西市中央図書館が企画している読書奨励事業について案内しました。

2)2・3月の活動報告について

- ①豊明市で開催された歴史講座、名古屋市中区荒子梅苑で開催された展示会について、参加報告しました。また、伊賀上野研修まとめを報告し、次期研修先候補地を相談しました。
- ②あいさいフェスティバルで実施した「ASK総選挙」の結果(あいさい通信31号で発表)、を報告し、ならびに、毎日新聞(3月13日朝刊)の記事を紹介しました。

3)協議事項

- ①2017年定例会の実施内容案を説明しました。
会員の意見を聞いた上で総会までにまとめます。
永和地区の史跡も候補としていく。

4)その他

- ①木曾三川下流地区広域観光連携協議会の会議(H28年度)、山車祭に関する半田市観光協会主催の会議について、活動状況の報告をしました。
- ②あいさいジュニア・シニア検定の結果報告をしました。



出逢い・ふれ逢い・あいさい写真コンテスト 作品募集中

詳細は、愛西市観光協会 HP: <http://www.aisaikankou.jp> を参照下さい。
応募・問い合わせは、愛西市観光協会まで

愛西市観光協会:愛西市森川町井桁西27 電話:0567-55-9993